



あいさつ運動

毎学期の始業式の朝は、先生や代表委員に加えて地域・保護者の皆さんが正門・北門であいさつをしてくれます。

富士見っ子の合言葉は、校長先生が考えてくださった「あいさつは、あ・げ・お・え・き」です。「明るく、元気に、大きな声で、笑顔いっぱい、気持ち良く」のあいさつができることを目標にしています。

始めは、声を掛けられると恥ずかしくなってしまう児童もいましたが、回を重ねるうちに大きな声であいさつができるようになってきました。また、あいさつ運動で顔見知りになった地域の人や近所の人たちとあいさつすることが増えてきました。これからも、みんなであいさつ運動を続けていきたいと思っています。



明るく元気なあいさつ

なかよしタイムとなかよし給食

毎月一度のなかよしタイムは、1年生から6年生までの縦割り班で仲良く遊んでいます。室内では、「いす取りゲーム」「なんでもバスケット」、校庭では「長縄跳び」「ドッジボール」をしています。遊みながら高学年は低学年の様子を見ながら話し方を工夫したり、走るスピードを調節したり、相手思いやるようになってきました。

また、学期に1回ずつ「なかよし給食」も実施しています。1学期は、学年ごとに班を作って食べ、2学期は10月15日に縦割り班で食べました。弁当箱におかずを詰めて、楽しく会話をしながら食べました。おにぎりもおかずもとてもおいしかったです。食事の後には「聖徳太子ゲーム」などをして楽しく遊ぶことができました。これからも、縦割り活動を通して楽しい富士見小学校にしていきたいです。



仲良く楽しい会食

Ageo Primary school News

小学校発

あげお・ジュニア・通信

市内各小学校の児童の皆さんが、自分たちの学校の話などを取材し、編集したものをご紹介します。

上平小学校



縦割りグループ活動

全校児童789人の本校では、1年生から6年生までの交流を深めるために、「縦割りグループ」を作っています。各学年から3、4人ずつ、合計20人くらいで一つのグループになり、月に一度、このグループで遊びます。校庭いっぱいには広がって、「縄跳び」「やへびジャンケン」たるまさんが転んだ」などの遊びをして楽しみます。

また、一緒に掃除もします。高学年が低学年に掃除の仕方を教えます。始めは上手に教えられなくても、一緒にやっていると、1年生もできるようになり、慣れて早くなれるようになります。

いろいろな学年と触れ合う「縦割りグループ活動」のおかげで、学校がより楽しい場所になっていきます。



縦割りグループで遊ぶ児童

金管鼓笛バンド



上平地区体育祭で演奏する金管鼓笛バンド

上平小学校には、伝統の金管鼓笛バンドがあります。毎年、上平地区体育祭と上平小学校の運動会で、6年生が演奏をします。

5年生の12月ごろ、6年生から金管鼓笛バンドを引き継ぎ、練習を始めます。使う楽器は、リコーダー、トランペット、小太鼓、グロッケンなど12種類あります。運動会で素晴らしい演奏をするために、みんなで声を掛け合い教え合っていて、練習を重ねていきます。

「6年生になったら、金管鼓笛バンドの演奏ができるんだ」。上平小では、低学年のころから、そんな夢を持つ人も多く、6年生になると、みんな一生懸命です。来賓の人たち、地域の人たちなど、聞いてくださった多くの人に感動を与える演奏ができるように、毎年頑張っています。

Ageo Primary school News

※次回の「あげお・ジュニア・通信」は、原市小学校と大石小学校をご紹介します。お楽しみに…。